

木の家設計グランプリ2020

設計詳細要項

課題テーマと提出図面など

(1) 課題テーマ

自然を身方にする家

(2) 課題主旨

電車内の風景からは新聞雑誌を読んでいる紙媒体の人は消え、満員電車であっても小さなデジタルデバイスと向き合い、各自が自分の世界に浸っています。

リアルな世界にいても我々は目と耳で音楽、映像、ゲームとバーチャルな世界にはまっています。特に都市部の人間はある意味異様な世界に生きはじめています。

人は常に自分は仕事は家族は、と現実のことを心配しながら、一方で、格段に便利な未来を指向します。

私達にとってリアルな生活の基盤となり、唯一自分が充電できるのは住まいかもしれません。

ライフスタイルも変わり、これからの住宅は一体どうなっていけば良いのでしょうか。

皆さんはこのところの気候変動や感染パンデミック、予想される大地震など何が起きるか分からない激しい環境の変化の中、住宅はどうあってほしいと考えますか。

人類の祖先は古来、様々な自然の状況から身を守る洞穴的なシェルターから、家を造りはじめました。

一方でその自然の恵みから、空間、構造、設備、素材など性能を現在まで向上させて来ました。

今はAIスピーカー、ロボットを始め自動化された空調や照明など新たな要素が加わり、さらに技術は進んでいきます。

これから先、住宅はどのような方向に向えばよいでしょうか。

それが今回の課題です。実はタイトルの「自然を身方にする家」はすでにその回答のひとつとも言えます。

捉え方は先に進むデジタル化、AI化にこそ必要なのは人間の動き、スピード、素材、太陽や風や空気、眺め、生き物（ペット含む）そして四季などのアナログ的なものかもしれません。

この多様な世界であなたは何を大事にして住宅の身方にしますか。

何よりも我々の身体、生命そのものが自然の進化であることを考え、生活を守るためのシェルターから、あらゆる欲望を満たしてくれる家、我々を再生してくれる家、宇宙の中の一軒家、総じて自然を身方にする家。

想像を拡げて挑戦して下さい。

(3) 設計条件

- ・対象敷地は以下の条件の中で各自自由に設定すること。
 - * 新築提案もしくはリノベーション提案のどちらでも良い。
 - * 都市や郊外に実在する敷地とすること。
 - 敷地形状、道路との関係などは実際の状況に基づき自由に設定して良い。
 - * 敷地面積は原則として最大で約100坪(330m²)までとすること。
 - * 建ぺい率・容積率は実際の敷地が該当する数値を明記した上で遵守すること。
 - * 敷地周辺の状況を明記し、それを読みといて設計の条件を示すこと。
- ・家族構成は自由に設定して良い。
- ・住まいと庭、街並みとの関係も含めて設計すること。
- ・住まいや庭のメンテナンスも考慮された計画とすること。
- ・駐車場は最低1台分、自転車置き場は数台確保すること。
- ・延床面積は原則として最大で100坪(約330m²)以内にまとめること。
- ・構造は自由とする。
- ・20年～30年後の住まいのあり方も考えること。
- ・木造住宅とすること。
 - * 図面には柱の位置をきちんと描き込むこと。

(4) 応募資格

- ・住宅建築のプロを目指す、全国の建築学生
- ※大学院修士、学部生、高等専門学校生、専門学校生、高校生として、2020年4月1日現在で在籍している建築学生とします。
 - 実務経験のある方はご遠慮ください。
- ※個人またはグループでの応募とします。
 - グループの場合は、全員が学校等で建築を学ぶ学生とします。
- ※最終審査作品に選ばれた場合、公開プレゼンテーションにて発表して頂きます。
 - (9月26日(土)12時30分～ 京都造形芸術大学ギャラリー・オーブにて開催)

(5) 応募に必要な手続き

- ・「木の家設計グランプリ2020」のホームページ <http://www.dentoumirai.jp/> からエントリーをおこなってください。
- ・エントリー期間は、2020年4月1日(水)～2020年8月31日(月)とします。
 - 作品を提出できるのは、この期間にエントリーを済ませた学生に限ります。
- ・登録を受け付け次第、事務局より登録番号を通知します。
 - 9月2日(水)までに連絡のない場合は、事務局にお問い合わせください。

(6) 作品の応募方法及び期間

- ①事前審査では作品のPDFデータをグランプリ事務局へメール送信してください。
 - 事前審査を経て公開審査への進出が決まった参加者の皆様は所定の期間内に設計図書をグランプリ事務局(谷口工務店内)へ送付してください。
 - ※PDF・設計図書ともに内容が同一のものを有効とします。
 - 内容が異なるものは無効となりますのでご注意ください。
- ②課題作品の受付期間は以下の通りとします。

- ・ PDFデータのメール提出：
2020年9月1日（火）～2020年9月3日（木）13：00必着
- ・ 設計図書の郵送提出：
2020年9月12日（土）～2020年9月15日（火）13：00必着
※送付先、メールアドレスは別途記載しております。
- ③ 作品模型は公開審査当日の9月26日（土）午前8：30～9：00の間に下記会場までご持参ください。
京都造形芸術大学 瓜生山キャンパス ギャラリー・オーブ
→アクセス案内：<http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/access/>
※模型提出がなくても審査対象となります。
ただし、ファイナル審査進出者の選出については、模型提出者を優先します。

(7) 提出物（提出図面・模型など）

① 設計図書

A2サイズ（420×594mm）**2枚**。

（※**縦使い**とすること／破れ防止のため**0.25mm以上の厚み**の紙をご使用ください。）

オモテ面右下に登録番号、ウラ面に氏名を記入、パネル化はしないよう願います。

（※オモテ面には、学校名、氏名などの記載がないようご注意ください。）

登録番号は **22pt（W60mm×H6mm）**程度のサイズに合わせてください。

※提出の際には筒状の梱包での送付は避け、**丸めずに平らな状態**で送付してください。

※事務局で梱包開封前にエントリー番号を識別できるように、梱包のダンボール等にエントリー番号を記載してください。

※開封時に作品にテープが貼り付かないよう、梱包時ご注意ください。

（**必須事項**）

- ・ 作品タイトル
- ・ 設計内容（敷地位置・条件、設計趣旨、文章・図表など）について表現したもの。
- ・ 面積表（法定建ぺい率・法定容積率・敷地面積・建築面積・各階床面積・延べ床面積
提案建物の建ぺい率・提案建物の容積率）
- ・ 配置図兼1階平面図／1：100～1：200
※配置図には、建物のほか、庭・アプローチなどを表現してください。
植栽表現に加えて、樹種、樹高を記入してください。
- ・ 各階平面図／1：100
- ・ 主要立面図（一面以上）／1：100
- ・ 主要断面図（一面以上）／1：100
- ・ 内部空間パース、または外観パース。（模型写真も可）

（**任意事項**）

- ・ その他設計意図を表現するスケッチや図表・矩計図・詳細図など。

② 上記①をPDF形式（A2サイズで2枚）にまとめたデータ

※メール送信の際の注意事項

ファイルサイズは、フォルダ合計で**6MB以内**。（※厳守してください）

フォルダ名、ファイル名は

「登録番号（半角）＋半角スペース＋氏名」としてください。

（例：1608001 谷口一郎）

メールの本文内に作品タイトルを明記するようにしてください。

③ 周辺環境との関係のわかる、本課題設計の住宅模型1点（1／50～1／200）

※上位144作品に選出された場合は模型の作成をお願いいたします。公開審査会場に展示させていただきます。（※参考：2019年度の作品提出数は147作品でした）
※提出模型の底面に、登録番号、氏名を記載のこと。
※提出模型は最大でもA2（420×594mm）**サイズの大きさ**に収まるようにしてください。
※展示は縦長置きでの展示となります。
（提出模型以外で設計図書内で写真イメージとして用いる模型には制限はありません）

注）上記の設計図書条件を満たさない作品および模型をA2パネルを超えるサイズで提出された作品は**受賞対象外**となりますのでご注意ください。

審査方法

①審査はPDFによる事前審査と公開で行う本審査による2段階審査となります。
事前審査では全応募作品のうち、144作品を事前に選出し、公開審査当日には選出された作品すべてを会場に展示します。

②本審査は公開審査となります。
受賞者は、9月26日（土）に行われる公開審査にて最終決定します。
午前9時～11時頃まで実施の1次審査にて、上位20選を選定します。
1次審査では審査員が会場を巡回し、それぞれの作品に対して質問を行います。
巡回の際の応募者によるプレゼンテーションは不可とします。
説明したい内容はすべて設計図書のなかに表現するようにし、1次審査中は審査員からの質問にのみ答えるようにしてください。
20選の中からさらに上位10選を選出し、当日午後に選ばれた学生の皆さんによる公開ファイナルプレゼンテーションを実施します。
その後審査員の公開審査を経て、最終表彰作品を選出します。

③上位10選に選定された応募者は、提出した設計図書（作品データをスクリーンに投影します）と模型を使用し、発表時間5分以内のプレゼンテーションをおこないます。
その後、審査員による質疑や議論を通して、提案された作品の完成度や総合的な提案内容を考慮し、優秀作品3点を決定します。
・第1位～第3位の表彰につきましては、上位10選のみを審査対象と致します。
・審査員賞6点は応募作品すべてを対象に表彰します。
・アンダー20賞は2020年4月1日時点で20歳以下の学生を対象に表彰します。

④9月26日（土）の午前9時～11時頃実施の1次審査時には、各自提出した展示作品の前で待機し、審査員からの質問に答えることが可能です。ふるってご参加ください。

※別途作成したスライドによるプレゼンテーションの実施は不可とします。
予めご承知おきください。（作品データの投影と模型による発表プレゼンとなります）

⑤優秀作品賞の内容は以下の通りとします。

金賞（1点） 賞金30万円
銀賞（1点） 賞金10万円
銅賞（1点） 賞金5万円
アンダー20賞（1点） 賞金10万円
審査員長特別賞（1点） 賞金3万円
優秀賞（7点） 賞金1万円

ビルダー賞（*点）賞品など

- ※金賞～審査員長特別賞については重複受賞はしないこととします。
- ※応募作品は未発表のものとしします。
- 他のコンペ等、同一作品の応募と認められた場合は失格となります。
- ※提出後の設計図書の差替えは原則として認めません。
- やむを得ない事由がある場合は事前に事務局までご相談ください。
- 無断で差替えた場合はその時点で失格となります。
- ※作品及び模型は、本審査当日の表彰式後に返却致します。
- 各自でお持ち帰りの準備をお願い致します。
- 当日持ち帰りのない作品は事務局にて処分致しますので予めご了承ください。

設計図書・データ送付先、模型提出先

□設計図書送付先

〒520-2531 滋賀県蒲生邦竜王町山之上 3433

（株）木の家専門店 谷口工務店 木の家設計グランプリ係

TEL：0748-43-1128

※直接設計図書を持ち込む場合は、事前に日時を電話予約の上ご持参ください。

□データ送付先

Mail：ksg@taniguchi-koumuten.jp

※メールサーバは十分な容量を確保していますが、万が一、エラー返信などある場合は下記の事務局までご連絡ください。

※木の家設計グランプリに関するお問い合わせ・ご質問などは、下記メールアドレスまでお願い致します。

木の家設計グランプリ事務局 担当：清水・狗田

Mail：ksg@taniguchi-koumuten.jp

HP：<http://www.dentoumirai.jp/>

□模型提出先

審査会場（京都造形芸術大学のギャラリー・オーブ）

※模型の郵送受付はしておりません。現地へご持参ください。

審査会場ご案内

○京都造形芸術大学 瓜生山キャンパス 人間館 1F ギャラリー・オーブ

所在地／京都市左京区北白川瓜生山 2-116／TEL 075-791-9122（代表）

地下鉄「北大路駅」（北大路駅バスターミナル）より

市バス 204 系統循環 銀閣寺方面「上終町京都造形芸大前」下車（所要時間約 15 分）

（※地下鉄北大路駅へは JR 京都駅より約 15 分）

※重要【遠方より参加の方への交通費支援について】

下記の条件に該当する方に限り「交通費 上限 1 万円」を支給致します。

現住所が 岡山県以西、愛知県以東、石川県以北、四国、九州、沖縄 の方
詳細、申請方法等については、エントリー後にご連絡致します。